

式 辞

本日ここに、大森小学校開校時の校長先生で、今は東根市の教育長である元木正史 様をはじめ、地域や教育基金会、そしてPTAの代表の方々をお迎えして

「東根市立大森小学校創立十周年の記念式典」を開催できますことを大変うれしく思います。

本校は、平成23年4月1日に開校し、本年度、創立10周年を迎えることができました。

開校当初546名だった児童数も、今年度は715名となり、県内でも有数の大規模校として、勉強や運動面においてもたくさんの活躍がみられる学校になりました。

これもひとえに、開校以来支えてくださった方々の「熱い思い」と「努力」によるものであると、心より感謝申し上げます。

さて、児童の皆さん、皆さんの正面右壁に、大森小学校の校歌「光る6つのさくらんぼ」が掲示されています。山形県出身の有名作曲家 服部公一さん（歌詞も「きた ひろし」さんという名前で服部さんがお作りになったものですが・・・）、その服部公一さんが作詞作曲された校歌です。

この校歌には、自然豊かな学びの環境の中で、「太陽の光を燦々と浴びて元気に成長してほしい」という願いが「歌全体」に込められています。

そして、大森小学校の子どもたちには「こんな子ども育ててほしい」という願いも込められていることがよくわかります。

「聞いて よく見て 考えて」 「うれしい時には かけまわり」

「苦しい時には 助け合う」 「みんな肩組め 輪を作れ」

そんな願いもあって、「今」大森小学校では「元気で仲良く 様々な活動に本気で取り組む 笑顔いっぱいの子どもたち」が学んでいます。

そんな中で今年の2月に、突然訪れた with コロナの時代・・・。

4月から学校がお休みになったり、お友達と別々に登校しなければならない日が続いたりしました。

また、様々な活動も制限しながら取り組む毎日が続きました。

しかし、そんな状況の中においても、大森小学校の子どもたち、そして先生方は決してあきらめることなく、「今できること」「自分たちができること」を考えて、新しいことを生み出す努力を続け、学校生活や行事を工夫しながら過ごしてきました。

この取組こそが、大森小学校の子どもたちの前向きな姿であり、これから皆さんが生きていく未来を「生きぬく力」とであると確信します。

私はそんな皆さんと一緒に過ごせることが喜びであり、誇りに思っています。

皆さん、これからも、様々な困難なこともあると思いますが、前を向いて夢に向かって努力を続けていきましょう。頑張る皆さんを、家の人や地域の方々、そして先生方も精いっぱい応援していきます。

いよいよ大森小学校は、次のステージに向かいます。

この10年間で積み上げてきた「伝統」を礎として、「元気 本気 笑顔いっぱいの大森っ子」は、新たな挑戦を続け、伸びやかに成長していくことでしょう。

最後に、東根市立大森小学校の益々の発展と、ここにいる皆さんの健康を願い、創立10周年を迎えての式辞といたします。

令和2年11月20日

東根市立大森小学校 校長 土屋 常 義